ナージャと竜王（1979）

■鬧海
Nazha Conquers the Dragon King

メディア 映画　アニメ
ジャンル ファミリー　ファンタジー
製作国 中国
色彩 Color
時間 59分
初公開日 不明
映倫 G

【解説】
　１０年に渡る文化大革命により、大きな制約を受けていた上海美術電影スタジオが文革終了後その総力を結集して作った中国初のカラー・シネスコによる長編アニメ。中国東海岸の警護に当たる将軍・李靖（リー・チン）の息子として産まれたナージャは七歳の時、いけにえを求める竜王の使いと戦ってやっつけるが、東の竜王は南・西・北の三竜王と共に高波を起こし街を襲う。ナージャは責任を取り自害するのだが、師匠の仙人が彼を引き取り自分の力で復活させる。こうして四大竜王とナージャの最後の決戦が始まるのだった。明時代の古典小説『封神演義』に材をとり、文革の間禁じられていた神話に久し振りに取り組んだスタッフたちが持てる限りのエネルギーを注ぎ込んだ結果、きわめて大らかで豊かな内容を持った熱気あふれる作品となっている。なお日本公開時のタイトルは「ナーザの大暴れ」、その後ＴＶ放映時に「ナーヂャと竜王」に改題されたり、原題直訳の「ナーヂャ海を騒がす」など様々なタイトルが存在する。

【クレジット】
監督 王樹枕
　　厳定憲
　　徐景達
脚本 王往
撮影 段孝萱
　　蒋友毅
　　金志成
美術 張亭
作画 林文肖
　　常光希

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.